



だより

11月号

2019 Vol.28

なとセンわくわくフェスタ 2019

11月10日(日)開催

市民活動ってなんだろう？来て！見て！体験！

今年で5回目となる「なとセンわくわくフェスタ 2019」。わくわくフェスタは、なとセンに登録している市民活動団体だけでなく地域の福祉施設や企業、学校と一緒に開催しています。

市民活動団体が多くの人に共感と協力を得るためには活動をもっと知ってもらうことが大切です。

わくわくフェスタは、現在なとセンに登録している 110 余りの市民活動団体の活動を広く市民に知っていただくことにより、名取市における市民活動団体の一層の活発化を図りたいという想いがあり、団体と市民が会える貴重な機会となっています。内容としては各団体の展示ブースや紹介パネル、活動内容の発表、活動成果の販売など市民活動を楽しく理解出来るような企画が盛りだくさんです。実際に来て、見て、体験することで市民活動を身近に感じてみませんか？

プログラム紹介

オープニングは、名取市雷神会による津軽三味線、和太鼓の迫力ある演奏を披露します。

1 階の情報交流室は、名取いろいろ市場で宮城根っこの会による健康食の試食、社会福祉法人みのり会による手作りお菓子の販売、NPO 法人仙台傾聴の会による無料喫茶、ニュー・ファーマーズ・カレッジ ネットワークによる新鮮野菜の販売を行います。2 階多目的室では、企業のパネル展示と産直ネットワークによる、おこわやあんこ餅が販売されます。

昨年も大好評だった尚絅学院大学の学生による



カレーパン無料配布は今年も、(10:00～、12:15～、13:30～の3回) 継続して行います！

2 階大中会議室では登録団体による活動紹介、パネル展示を行います。活動発表は 3 団体で、①みやぎ根っこの会による「健康食とこんにやく湿布」②二つの名取を結ぶ会による「二つの名取お宝クイズ！」③ゆりりん愛護会による「ゆりりん面白クイズ！」を予定しています。

また、スタンプ5つ集めて景品ゲットできるスタンプラリーも開催します。

小さなお子さんからシルバー世代まで楽しめる企画が満載です。

なとセンわくわくフェスタ 2019

日 時 2019 年 11 月 10 日 (日)
10:00～14:30

会 場 名取市市民活動支援センター

知っていますか？ 社会的インパクト！

非営利団体にとっての成果とは？

「マネジメントの父」と呼ばれるピーター・F・ドラッカーが、晩年、熱心に取り組んだのはNPOの経営です。80歳になって『非営利組織の経営』（1990）を著しました。その著書の中で以下のように述べています。

「いかなる組織にとっても、最終的な評価は、成果である。非営利組織はすべて、人間と社会を変革する上で成果をあげるために存在している。しかし、成果というものは、非営利組織のトップにとって非常に難しい領域の問題である。…非営利組織は、成果という概念を軽視しようという誘惑にかられやすい。…しかし、それでは十分ではない。企業の場合は、成果の現れないことに資源を浪費すれば、結局のところ、自分の金を失う。しかし、非営利組織の場合は、それは誰か他の人の金である。寄付してくれた人たちの金である。…よき意図だけでは、転落の道をたどることになる。」

どのように成果を捉えるか？

活動やイベントの評価は、直接的な結果である規模や参加人数、アンケートによる満足度といった目に見える数値で行う（アウトプット）だけでなく、活動に関わった人たちにどのような影響を与えたかという成果（アウトカム）、さらには中長期的に、社会に与えた影響（社会的インパクト）まで考える必要があります。

子育ての悩みを話し合うサロン活動の場合

アウトプット

サロン参加者数、話し合いで出された意見、満足度

アウトカム

サロンで知り合った人たちが、その後新しいグループを立ち上げる

社会的インパクト

地域の親のストレスが減少する

活動を評価する

例えば、子育ての悩みを話し合うサロン事業で、タレントを呼んだり、プレゼントを配ったりすると、多数の人が集まります。アウトプットのみでの評価は大成功ということになります。しかし、タレント目当ての人が集まっても、本来の目的である「悩み事を安心して話し合える場をつくる」というアウトカムにはつながりにくいものです。

どのようなアウトカム、社会的インパクトを生み出すことができたのかを評価することが「社会的インパクト評価」ということです。評価により、気づきを得て、事業の改善につなげることが期待されています。

社会的インパクトを見える化すること

活動の成果を外部の利害関係者に伝える時「タレントを呼んで、プレゼントを配って、多数の人が集まった」ではなく、「悩み事を安心して話し合えたという人たちが増え、サロンをきっかけに地域での活動が活発になり、悩み事を一人で抱えて子育てをする人が減った」という社会的インパクトを説明することで、より高い信頼を得て、資金や活動の賛同者を得ることができます。

国際的には、金融危機をきっかけに資金の出し手が、これまで以上に成果を求めています。また、SDGsの広がりにより、活動の社会的な価値を可視化する必要性が高まっています。

日本では、休眠預金の活用等の民間の資源を社会的課題の解決に呼び込むためには、社会的インパクト評価が、公益活動の基盤として定着することが不可欠と捉えられています。

※参考資料・内閣府 委託調査「社会的インパクト評価の実践による人材育成・組織運営力強化調査最終報告書」
・佐藤真久×広石拓司著「ソーシャル・プロジェクトを成功に導く12ステップ」

登録団体活動紹介

太極拳で介護予防する会はなもも

年齢は関係ない

平成 28 年に「太極拳で介護予防する会 はなもも」を立ち上げた代表の浅野美津子さん。このとき浅野さんは喜寿を過ぎていましたが、その原動力とはなんだったのでしょうか・・・。

浅野さんが太極拳を初めて体験したのは、双子の孫が何か運動をしたいと言ったため、付き添いで太極拳教室に通ったことがきっかけでした。その孫は中学生になり部活動を始め、やめてしまいましたが、浅野さんはその後も「陳氏伝統太極拳宮城」が開催する教室に参加し継続していたところ、高かった血圧が正常値になり、また筋肉も徐々についてきて、階段の上り下りもだいぶん楽になりました。

太極拳の身体への効果を体感し、この経験を友人に話すと、指導者になるよう勧められ、高齢者でも楽しめる太極拳の会を開こうと決心しました。

みんなが笑顔で健康に

太極拳と聞くと、様々な型があり、高齢者が取り組むのは難しいイメージがあるかもしれませんが、浅野さんの指導は基本的な呼吸法や動き方が中心なので、足腰に不安がある高齢者でも取り組める動作となっています。ゆっくりテンポが筋肉に負荷をかけ続け、体感以上に運動量が多い体幹を鍛える全身運動です。心臓に負担をかけず高齢者でも楽しみながら動ける太極拳は、転倒予防・認知症予防・尿失禁予防に効果的です。団体名に名付けたとおり、太極拳は介護予防に最適なのです。

現在は、毎週木曜日の 14 時～16 時に、初心者向け太極拳教室として、7 名のメンバーと共に楽しく汗を流しています。「太極拳で介護予防する会 はなもも」の設立趣意には

①まず、閉じこもらずに家から出て参加してもらうこと。



はなもも活動の様子

- ②太極拳をとおして健康になってもらうこと。
- ③会員同士の交流により笑顔を増やしてもらうこと。を掲げ活動しています。

浅野さんは、楽しくなければ続かないとも考えており、体を動かした後は、みんなでお喋りをする時間も大切にしています。

また、家に閉じこもらずにまず外に出て来てもらうことも目的のため、体を動かすことが苦手な方には、一緒に過ごすという時間を持つために参加ということも構わないといいます。

仲間の笑顔が原動力

浅野さんは、自身が太極拳を始めたことで、たくさんの方と交流ができるようになりました。それにより、生活の中に笑顔が増え、身体を動かすことの楽しみも感じるようになった自身の経験を伝え、“はなもも”に参加している人たちが健康で笑顔になってくれていることが嬉しいと目を細めます。浅野さんのパワーの源は、仲間の笑顔でした。

浅野さんはこれからも、健康を維持し、会を継続するとともに、多くの人が年齢に臆することなく、活動の場を広げていくことができればいいなと話します。

問合せ先

☎ 022-383-3228（代表浅野）

なとセン information

令和元年度
市民活動講座

どうしたらマスコミに取り上げられる？

～記者が伝える取材依頼のコツ～



多くの人に読んでもらえる地元新聞記事での発信は、団体の信用度が増すなど多くのメリットがあります。今回、なとセンでは河北新報社から講師をお招きし、記者が取材しなくなる情報発信のコツを伺います。効果的に団体や活動をPRしたい方、広報・情報発信に悩んでいる方にオススメの講座です。

● プレスリリース（取材依頼）10 か条

- 選ばれる取材依頼文とは？
- あなたの取材依頼文は伝わる？
実例を基にみんなで添削



開催日 11月29日（金）

- 時 間 13:30～15:30
- 会 場 名取市市民活動支援センター
- 参加費 無料
- 申込み 名取市市民活動支援センター
022-382-0829

教えて！市民活動 専門相談会 相談者募集中

開催日 11月28日（木）・12月26日（木）

名取市にお住まい、または、名取市内で市民活動をしたい、既に活動している方を対象に相談会を実施いたします。日程に関しましてはご相談に応じますので、まずはご連絡ください。

- 時 間 13:30～、14:45～、16:00～
- 会 場 名取市市民活動支援センター
- 定 員 3団体（個人でも可） ● 相談料 無料
- 問合せ 名取市市民活動支援センター
022-382-0829

登録団体情報・参加者募集

2015年1月旗揚げ

「名取シニア劇団あっぺとっぺ」 リーディングライブ2作品「水」・「桃太郎」

考えなくてはね!!
地球が水惑星だということを!!
桃太郎は誰かということを!!

演出：野々下 孝、横山 真
出演：澤畑 健一、橘内 博子、村上 直美

- 開催日 12月20日（金）
- 時 間 14:00 開演（13:45 開場）
- 会 場 イオンモール名取 3F イオンホール A
- 入場料 無料
- 問合せ 090-9647-4425（野々下）
090-4555-8285（澤畑）

「NPO 法人パートナーシップなとり」 市民活動講座～あつまる・つながる・ひろがる～

名取市協働提案事業で市と共催し策定委員会メンバーと完成させた名取市市民活動行動指針を受けて、市民活動を始める人対象に組織の作り方講座を開催します!!

表題 「市民活動とは」・「関係づくりのコツ」
講師 阿留多伎 真人・洞口 のり子

- 開催日 12月15日（日）
- 時 間 13:30 開演（13:00 開場）
- 会 場 尚絅学院大学 地域連携交流プラザ
（イオンモール名取3階）
- 入場料 無料
- 問合せ 022-738-8632（事務局）

発行日 令和元年 11月1日
発行 名取市市民活動支援センター
発行部数 1,000部
編集 特定非営利活動法人 パートナーシップなとり
問合せ先 〒981-1232 宮城県名取市大手町5丁目6-1
TEL:022-382-0829 FAX:022-382-0841
E-mail: npo@natori-npocenter.or.jp
HP: <https://www.natori-npocenter.or.jp>
Blog: <https://blog.canpan.info/natori>

